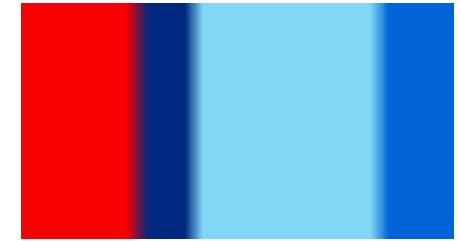
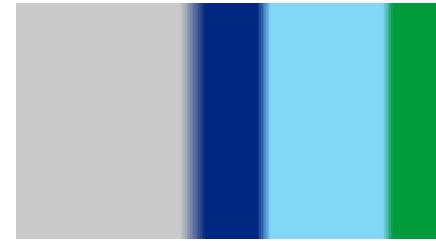
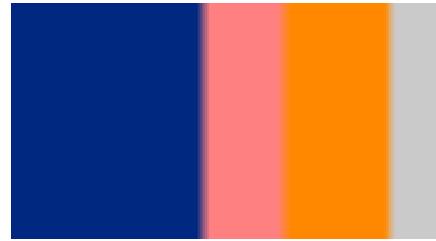
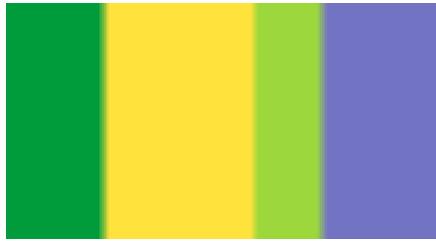
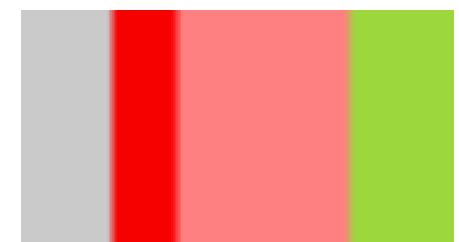
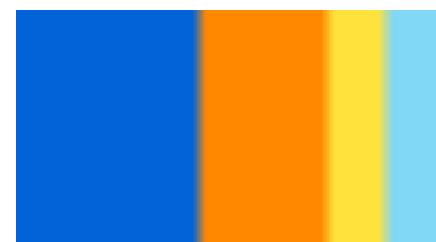
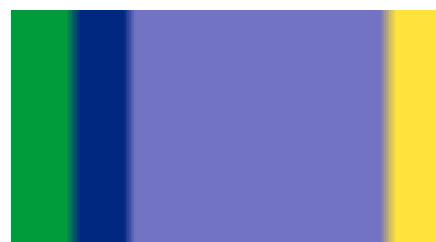


DFNTSII
LIVE





DENTSU LIVE





DENTSU LIVE について

私たちは、 イベントが 好きだ。

ここ数年で私たちは学びました。

人とつながることの有難さ、そして未来は不確実であることを。

不確実だからこそ、人とつながることで生まれる感動が、

“未来の原動力”となることを。

私たち電通ライブは「感動づくり」の会社です。

その感動は、変わりゆくどんな世の中でも人の中に残っていく。

その瞬間は、誰かにとってのきっかけ、勇気、行動にきっとつながっていく。

そこから、世界は動きはじめるのです。

私たちはイベントが好きです。

だからこれからもつくります。

リアル、オンライン、場所、時間、形態は関係ない。

どんな難問でも。

未来が生まれるその瞬間のために。





企業理念

真の役割

■ “未来の原動力”づくり

「より良き人生」に誘い、「希望あふれる場所」へと近づける。

変化の激しい不確実な時代だからこそ、未来を方向づけるために。

新たな出会いを創造し、人と人とのつなげ「コアな体験」を私たちは提供いたします。

提供すべき価値

■ MOMENT OF TRUTH

コアな体験が生み出す“真実の瞬間”

人は情報では動かない、仕組みだけでも動かない。人はいつだって感動とともに動く。

心ふるえる決定的瞬間があれば、人は動き、人は変わるのです。

やがてそれは、社会の大きな波へとつながり、
世の中が抱える様々な課題の解決やミッションの達成に向け、
大切な役割を果たすことができるのだと私たちは信じています。

PRINCIPLE OF ACTION

電通ライブ人の行動原理



社会の規範を守り、社会から必要とされる存在になるために。

私たちは、人の感情や行動の本質を追求し、

未知の感動を提供します。

1

常にアウトプットへの
責任を失わず、驚きの
アイデアを生み出す

2

人が集うための、
空間想像力を持つ

3

圧倒的な専門性を
活かしながらも、
進化を求め続ける

4

互いへのリスペクト
とともに、柔軟な
チームワークを創造する

事業領域

私たち電通ライブは「感動づくり」の会社です。

その瞬間は、人や社会に“未来の原動力”をもたらすと信じています。

国内随一の多彩な体験づくりで磨き上げてきた企画力・実行力・専門性を武器に、

私たちの活動フィールドはイベントやスペース開発を超えて広がっています。

いかなる場所・時間・形態においても、強く深い感動を創造することで

生活者と企業・社会を強固につなぎ、未来へと動きはじめる決定的瞬間を生み出します。



Branded Experiences

ゲストとブランドとのエンゲージメントをより強く深くものとし、ロイヤルカスタマーへシフトさせるために、リアルな体験はとても有効です。電通ライブは、空間・時間・コンテンツ・ホスピタリティなど、イベントの事前から事後までのゲストとのあらゆる接点・体験をブランド表現と捉えて、企画・設計しています。



Branded Shops / Showrooms / Corporate Museums

フラッグシップショップ・企業ミュージアムなどのブランドディッドスペースをデザインすることは同時にホストの想い、利用するゲストとの関係性をデザインすることでもあります。電通ライブは、器をつくるだけではなく、その場で起こる出来事を創造し、ゲストの心を動かす体験ストーリーをつくります。



Exhibitions / Conventions

展示会やコンベンションは、顧客の獲得から、事業に直結する関係構築にまで大きく貢献します。電通ライブは、最先端の演出・空間・体験の企画・制作、さらにはPDCAを回す顧客管理システムの構築などを通じて、お客様と時代のニーズに即した展示会・コンベンションをオンライン、リアル、ハイブリッド問わずプロデュースしています。



Innovative Offices / Theme Parks / Restaurants

スペースデザイン領域の可能性は、これからも拡張していきます。オフィス・テーマパーク・レストラン・ホテル・学校・水族館…。様々な場所にどのような新しい価値を持たせることができるのか。人が集まり、感動体験を共有できる場であれば、そこは電通ライブの活動フィールドとなります。



Pop Up Stores

ターゲット層が集まる一等地に突如出現する期間限定の「ポップアップストア」は実験的でインパクトあるフレキシブルな試みが可能で、ブランドの認知拡大・新規顧客獲得・ファンコミュニティ強化に効果的な手法です。電通ライブは、ロケーション探しから制作・施工、さらに店舗運営からPR、デジタル拡散施策までトータルに提案し、販売促進やブランド体験の場を創出します。

事業領域



Public Relations / Sales Promotions

PRイベントはゲストの体験や感動が、そのまま世に拡散するメディアとしても機能します。電通ライブは、目指す露出のあり方から設計し、きめ細やかに体験をデザインします。また、SPイベントではより販売に近いところで商品やブランドの特性に応じたタッチ&トライの機会を提供します。



City Brandings

個人・企業・社会が共に成長していくことが求められるいま。街や地域を生活者にとっての活動の舞台と捉え、エリア自体を育て、ブランディングしていくことも重要です。電通ライブは、企業・自治体と生活者・地域社会をつなぐ提案で、新しい街づくりに挑戦しています。



Special Events

メガスケールのイベントの遂行には、あらゆる事態を予測し柔軟に対応できる企画構想力と、圧倒的経験に裏付けられた確かな実行力、そして何より関わる多数のスタッフを導く、プロジェクトマネジメント力が不可欠です。これらの経験を蓄積し、強固なネットワークを有する電通ライブは、大型イベントやコンベンションなどの、スペシャルイベントを成功させるお手伝いをしています。



New Contents & Live Entertainments

国民的作品・コンテンツ・タレントなどのイベントIP化や展覧会事業の創造、あるいは版権を活用した新事業創造のサポートまで。電通ライブは、古今東西の知恵や技術を駆使した企画や演出を通じて、世の中を賑わす多彩なイベントやエンターテイメントをプロデュースしています。



Next Generation Experiences

オンライン／オフラインの境界を越えて、ゲストの体験を拡張する多様な先進技術の開発にも取り組んでいます。ビジュアルコミュニケーションやXR領域はもちろん、音声AR/AI／脳波／超大型映像など先鋭的なエクスペリエンス・テクノロジーにフォーカスし、機動力高く研究と実験をおこない、様々な体験への実装を進めています。



Deep Data Analysis & Solutions

テクノロジーの進化によって、電通ライブの活動フィールドも広がり、進化します。例えば、来場者のディープデータ（＝表情、感情、生体、回遊動線などのデータと定義）を、ポップアップストアや展示会などで取得し、リアルタイムに変化する演出や、次につながるマーケティング施策への応用を試みるなど、データに基づく新たなソリューション開発に着手しています。



Public Projects

経済、産業、地域等の活性化や生活者意識の変容を促すために国や自治体が主導する事業が、安全かつ効率的に正しく運用されるよう、電通ライブは、イベント領域で培ったプロジェクトマネジメント力を最大限生かしてお手伝いし、社会課題の解決と、より良い明日の日本をつくるために貢献しています。



Global Activations & Japan Presentations

世界に向けて「日本」を発信する機会が増えているなか、日本企業のグローバル化、ジャパンコンテンツの輸出促進など商品・ソフトの海外進出が加速しています。電通ライブでは、全世界に構築したシームレスなネットワークを通して、和食のプロモーションや体験型の人気コンテンツなど「ジャパンブランド」の具現化と発信に取り組んでいます。

MESSAGE

代表メッセージ

未来を、一緒につくりませんか？

時代の流れと共に世の中の価値観やライフスタイルは、いま大きく変化しています。

私たちはその環境変化をポジティブに捉え、イベントやスペース開発のプロデュースという基本的な事業ドメインに、時代に即した新しい価値を与え、サービス領域を拡げる努力と挑戦を日々続けています。

例えば、生活者のみなさまのカスタマージャーニーが、リアル／ヴァーチャルのハイブリッドになることが当たり前である以上、私たちが提供する体験価値は、リアルな場づくりだけでなく、オンラインの世界やXR領域のコンテンツ開発にも拡張していきます。

一方で、私たちの仕事の根幹にある想いは変わりません。胸を熱くする実体験の提供により、人の心を動かし、それを通じて世の中に働きかけること。つまり、社会をより良きものに近づけていくための“未来の原動力”を創ることにこそ本当の存在意義があることを私たちは忘れてはならないと考えています。

そのために、これからもみなさまと一緒に、次の未来へと向かう新しいチャレンジに取り組んで参りたいと思います。

代表取締役社長執行役員

高木正彦



CORPORATE OVERVIEW

会社概要

社名 株式会社電通ライブ
英文社名 DENTSU LIVE INC.
代表者 代表取締役社長執行役員 高木 正彦
設立日 1950年8月14日
2017年1月4日より
株式会社電通ライブとして営業開始
資本金 26億5,000万円
従業員数 464名(2023年6月現在)
出資比率 株式会社電通グループ100%
連結子会社 株式会社電通イベントオペレーションズ
事業概要 企業コミュニケーション活動においてブランドの
価値をより高め、生活者とのエンゲージメントを
深める基点となるイベントやスペースを中心とした
リアルな体験価値の創造。

許可・登録

- 一級建築士事務所登録
株式会社電通ライブ 一級建築士事務所
東京都知事登録 第32766号
大阪府知事登録(ヘ)第16710号
- 特定建設業の許可
国土交通大臣許可 (特-2)第19018号
(建設業の種類)
建築一式工事、大工工事、左官工事、とび・土工・コンクリート工事、
石工事、屋根工事、電気工事、タイル・れんが・ブロック工事、
鋼構造物工事、鉄筋工事、板金工事、ガラス工事、塗装工事、
防水工事、内装仕上工事、熱絶縁工事、建具工事、解体工事
- 警備業認定(1号警備~4号警備)
東京都公安委員会 第30002869号

資格保有者数

- 一級建築士 23名
- 二級建築士 6名
- 1級建築施工管理技士 67名
- 2級建築施工管理技士(建築) 4名
- 2級建築施工管理技士(躯体) 12名
- 2級建築施工管理技士(仕上) 106名
- 1級電気工事施工管理技士 9名
- 2級電気工事施工管理技士 17名
- 第一種電気工事士 2名
- 第二種電気工事士 8名
- 屋外広告士 13名
- 監理技術者資格 90名
- 1級土木工事施工管理技士 1名 (2023年3月現在)

沿革

1943年8月

株式会社電通映画社 設立

1950年8月

株式会社電通印刷所 設立

1952年4月

株式会社大阪電通印刷所 設立

1956年10月

株式会社電通製版所 設立

1987年7月

国際コンベンション株式会社
(現 株式会社電通イベントオペレーションズ) 設立

1992年6月

国際コンベンション株式会社は、
株式会社電通プロックス(旧 電通映画社)の100%子会社となる

1996年4月

電通アクティス[東京](旧 電通印刷所)、電通プロックス(旧 電通映画社)、
電通コーテック(旧 電通製版所)、電通アクティス[大阪](旧 大阪電通印刷所)の
4社合併により「株式会社 電通テック」創立

2017年1月4日

プロモーション領域における成長戦略を加速させるため事業再編を行い、
株式会社電通のイベント&スペース・デザイン局と電通テックのイベント&
スペース関連部署を統合し、電通テックを「株式会社電通ライブ」に改組改称

OFFICE

事業所一覧

本社



〒104-0061

東京都中央区銀座7-4-17 電通銀座ビル

汐留オフィス



〒105-7001

東京都港区東新橋1-8-1 電通本社ビル内

関西支社



〒530-8228

大阪市北区中之島3-2-4

中之島フェスティバルタワー・ウェスト

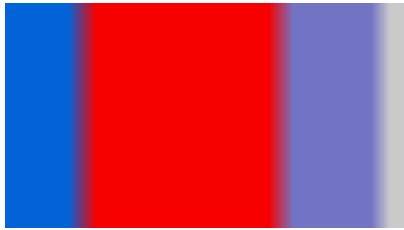
名古屋支社



〒450-6429

名古屋市中村区名駅3-28-12

大名古屋ビルディング29F 電通中部オフィス内



お問合せ

kouhou@dentsulive.co.jp



DENTSU
LIVE